

議 事 録

会議の名称	令和4年度第5回国民健康保険運営協議会	
開催日時	令和5年2月3日(金) 午後2時00分 開会 ・ 午後3時00分 閉会	
開催場所	環境プラザ「つばさ館」3階 研修室	
議長(委員・会長)	会 長 川口 知子	
出席者(委員)氏名 (人数)	副会長 市村 博子 委 員 森田 正治 委 員 島崎 賢一 委 員 大野 嘉博 委 員 元山 猛 委 員 天野 勉 委 員 山木 綾子 委 員 樋口 直喜 委 員 関井 昭	委 員 須永 定雄 委 員 宇津木 二郎 委 員 大野 政己 委 員 齊藤 正身 委 員 中野 文夫 委 員 海沼 秀幸 委 員 田畑 たき子 委 員 柴田 潤一郎 委 員 田中 昇
欠席者(委員)氏名 (人数)	委 員 増田 俊和	委 員 池袋 賢一 2人
議事録署名	委 員 森田 正治 委 員 山木 綾子	
事務局職員氏名	保健医療部部長 財政部参事兼収税課長 国民健康保険課長 国民健康保険課副参事 国民健康保険課副課長 国民健康保険課副主幹 国民健康保険課副主幹 国民健康保険課主査	渡邊 靖雄 荷田 晋 小野寺 雅樹 佐藤 尚美 米山 隆 岡田 英之 小野澤 勝美 加藤 英也
傍聴者	1人	
会議次第	1 開 会 2 会長挨拶 3 報 告 (1) コロナ減免受付件数等について (2) 傷病手当金の支給状況について (3) 川越市国民健康保険条例の一部改正について (4) 令和5年度税制改正大綱について (5) 令和5年度スケジュールについて 4 議 題 (1) 令和5年度国民健康保険事業特別会計予算(案)について 5 その他 6 閉 会	

<p>配布資料</p>	<p>1 次第</p> <p>2 令和4年度第5回川越市国民健康保険運営協議会資料一覧</p> <p>3 資料1 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免決定件数及び減免額</p> <p>資料2 傷病手当金の支給状況</p> <p>資料3 川越市国民健康保険条例の一部改正について</p> <p>資料4 令和5年度税制改正の大綱</p> <p>資料5 令和5年度川越市国民健康保険運営協議会スケジュール（予定）</p> <p>資料6 令和5年度国民健康保険事業特別会計予算（案）</p>
-------------	--

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<b>1 開 会</b> ○会議資料の確認
会長	<b>2 挨 拶</b>
事務局	○傍聴希望者の確認（1人） ○欠席委員報告（2人）
事務局	<b>3 報 告</b>  資料1 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免決定件数及び減免額について報告
委員	○質疑 対象となるご本人が減免申請しないかぎり減免にならないものなのか。あるいは減免の対象者に通知がいくのか。どちらなのでしょう うか。
事務局	ご本人の申請に基づいての減免となります。
委員	そうすると年金暮らしの方、自営業の方がいて、年金暮らしの方の収入が3割減になることがないとすると、主に自営業の方が対象となっているのでしょうか。
事務局	おっしゃるとおり、多くが自営業の方が対象になっているケースでございます。
事務局	資料2 傷病手当金の支給状況について報告  ○質疑 ～なし～
事務局	資料3 川越市国民健康保険条例の一部改正について報告  ○質疑 ～なし～

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	資料4 令和5年度税制改正の大綱について報告
委員	<p>○質疑</p> <p>20ページの法定限度額の引き上げと均等割の軽減判定所得の基準についてですが、法定限度額については、1年遅れで審議し議会を経る、一方、軽減判定所得基準については、専決で速やかに対応する、この違いはどうして起きるのでしょうか。</p>
事務局	<p>課税限度額の引き上げについては、被保険者に負担を強いることから、これまで川越市においては、運営協議会での議論を経てから、条例改正という手続きを踏んでおります。軽減判定所得基準については、速やかに進めるため専決処分で行っているところでございます。</p>
委員	<p>今のご説明では、私の質問の答えにはなっていて、今までこうしていたから、このようにしているのではなく、なぜのこのようにしているのか理由を聞いております。従来はこうしているからではなく、なぜ違う対応をしているのかという質問となります。</p>
事務局	<p>現時点で、明確な回答が出来かねるところがございますが、今後は、課税限度額については、県内統一に向けた目標が掲げられておりますので、令和8年度までに専決処分での手続きも含めて、県の方針に沿う形で検討を進めているところでございます。</p>
委員	<p>ありがとうございます。過去の手続きの違いは、やりやすい方はやりますということでは、市の財政、国の財政を鑑みなくてはならず、いずれにしても令和9年度の準統一には、どこかの年で2段階上げることになってしまうので、その過程でしっかりご検討いただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>今の議論ですが、今回の税制大綱で後期高齢者支援金分の2万円といった課税限度額の引き上げは、この運営協議会の議題に上げ、丁寧に進めてきたとのことですが、過去の経緯としていつぐらいからこのように進めているのでしょうか。</p>
事務局	<p>現時点では、正確なお答えができませんので、調べさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	資料5 令和5年度川越市国民健康保険運営協議会スケジュールについて報告  ○質疑 ～なし～
事務局	<b>4 議 題</b> (1) 令和5年度国民健康保険事業特別会計予算(案)について  ○質疑
委員	予算規模の縮小については、被保険者の5,000人くらいが後期高齢者医療制度に移行といった、制度間の人の移行が1番大きいのでしょうか。
事務局	全てとは限りませんが、令和4年10月に被用者保険の適用拡大により小さな事業者も被用者保険が適用されたこともございます。川越市での1番の要因は、75歳となり、後期高齢者医療制度への移行したことが大きく、2025年問題というように今後3年くらいは、後期高齢者医療制度に移行する人数は多いと考えています。
委員	来年度、60歳から65歳の方で国民健康保険に入ってくる人は把握しているのでしょうか。
事務局	国民健康保険に入ってくる人の把握は、難しく、退職されて入ってくる方、一方、働き始める方もいて、市で理由を捉えきれず、予想が難しいと考えております。
委員	歳出の予備費については、決算では過去7年間支出0円となっているが、今年度は5千万円、来年度当初予算で3千万円になっており、過去7年間は当初予算でどのくらい積算していたのかお教えてください。
事務局	過去当初の予算としては5千万円を計上していますが、決算では、例えば、予備費5千万円のうち、2千万円を還付金として使用の場合、実際予備費を使用しているが、決算上は、還付金での支出となり、還付金は2千万の増となるが、予備費の執行は0円となってしまいます。予算項目上、予備費として5千万円計上しておりましたが、予備費として支出することは、なかなか想定されず、足りなくなった予算項目での支出となり、予備費での執行は0円となるため、決算上、見えに

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員	<p>くいものとなっております。このように5千万円を計上し、足りない予算項目に充ててきた事実はあるのですが、他市と金額の比較等をし、川越市の規模であれば、他の予算項目に不足した場合でも3千万円あれば堪えられるのではないかとということで減額したところであります。</p> <p>ありがとうございます。予備費から他項目へ充ててきた額が例年3千万円くらいだったという認識でよろしいのでしょうか。</p>
事務局	<p>この予備費が何に支出されるのか想定はしておりませんが、これまで不足した分に充ててきた経過をみますと還付金へ2千万円など、過去の実績をみて3千万円あればと足りるということで予算枠を残したところでございます。</p>
委員	<p>資料6-2の保健事業費部分の特定健康診査と特定保健指導の予算が減額になっていますが、実績に合わせて減額したとのことですが、令和4年度の実績見込みはどのくらいでしょうか。</p>
事務局	<p>令和4年度の予算では、受診率は約44%で計算し予算を積算しております。実績は38.数%で、今年度は40%を超えたいと考えているところです。来年度も増額傾向で予算計上したところですが、実際は、このくらいの受診率であり、この2年くらい予算どおり執行ができていないことから財政担当から予算枠が抑えられ、実際の実績に近づけられたということがございます。</p>
委員	<p>過去2年間、受診控えがあった中、受診率が減っている部分があります。少なくとも特定健診、特に特定保健指導が目標にまったく届いていない状況で、実績も悪いから予算が減り、増やしてはいけなやかということとそんなことはないと思います。むしろ、受診率が低いことから予算が減ることでマイナスのバイアスがかからないように、しっかりやっていかななくてはならないと思います。財政担当との予算折衝もしっかりお願いしたいという意見です。</p>
委員	<p>コロナ禍がどのように影響しているのか。最近なんでもコロナ禍で済ましてしまっているところがありますので、コロナ禍がどのように影響しているのか調べておくのがいいかと思います。次年度以降のことも考え、「実績に見合った」という言葉が引っかかりますのでそのあたりがはっきりしていただけるといいかなという意見です。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<b>5 その他</b> ～なし～
副会長	<b>6 閉 会</b>

上記議事録の正当なることを証し、ここに署名する。

委員

---

委員

---